



平成 29 年 11 月 8 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 エ ナ リ ス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 小 林 昌 宏
(コード番号：6079 東証マザーズ)
問 合 せ 先 広 報 ・ I R 部 長 白 土 朋 之
(TEL. 03-5284-8326)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年2月8日に公表しました平成29年12月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 12 月期通期連結業績予想の修正（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	51,529	804	620	631	13.07
今回発表予想 (B)	54,430	1,070	870	915	18.95
増減額 (B - A)	2,900	265	249	283	
増減率 (%)	5.6	33.0	40.2	45.0	
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 12 月期)	62,106	608	172	△999	△20.72

2. 修正理由

本日、別途開示しております当第3四半期累計期間の連結業績を踏まえ、通期の業績予想を見直すものであります。

売上高につきましては、エネルギーエージェンツサービスにおいて、部分供給から全量供給へ変更される需要家数が計画を上回っていることと、小売電気事業者向け需給管理サービスにおいて、顧客である小売電気事業者の取扱電力量が堅調に増加していること、更には、電力卸取引の取扱電力量も堅調に増加していることから、予想を上回る見込みとなりました。

利益面につきましては、売上高の増加に加え、夏場の天候にかかる電力需要の変動等による調達電力の価格高騰リスク（季節性の変動要因）の影響が想定よりも小さかったこと、更にはコスト削減への取組みの効果などにより、予想を上回る見込みとなりました。

なお、今回の業績予想の修正につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績結果につきましては、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合もありますことをご了承願います。

以 上